

現状と課題

1 アジア地域が一体的な経済・物流圏へ

- ・ 中国・ASEAN等が生産拠点・販売拠点として急成長
- ・ 日系企業も調達・製造・販売拠点をアジア(特に中国)にシフト
- ・ アジア域内物流が準国内物流化(国内物流と距離的に大差ない物流圏域、迅速・低廉化が必要)

2 物流拠点としての東アジア(中国)のウェイトの高まり

- ・ 生産拠点・消費市場としての東アジア(中国)の輸出入貨物量の激増
- ・ 貨物の集中する東アジア(中国)に基幹航路がシフト

3 在庫管理の徹底、ジャストインタイムの要請の高まり

- ・ 物流のサプライサイド対応からデマンドサイド対応への転換の要請
- ・ 物流に対し在庫管理やきめ細かな輸配送の要請の高まり

4 地球環境問題、テロ、災害等への対応

具体的な施策

1 国際拠点港湾・空港の整備・管理運営の効率化

- ・ スーパー中核港湾プロジェクトの推進
- ・ 「東アジアSCMゲートウェイ港湾」の整備
- ・ 鉄鉱石、石炭等のバルクキャリアの大型化に対応した航路等の整備
- ・ 大都市圏拠点空港の整備・活用
- ・ 港湾と空港の連携

2 国内外の物流ネットワークの整備

- ・ 国内トラック輸送との円滑なネットワークの構築
- ・ 内航海運・鉄道輸送等との円滑なネットワークの構築
- ・ 増大するアジア域内需要を担う運営体制のあり方
- ・ 物流効率化の下でのセキュリティの確保

3 国際物流におけるロジスティクス機能の整備

- ・ 国際物流「ロジスティクス・ハブ」の形成
- ・ 国際拠点港湾・空港におけるロジスティクス機能向上に向けた公共的施設運営の改善
- ・ 輸出入・港湾手続等の簡素化・電子化と民間物流業務の電子化促進
- ・ 迅速かつ円滑な輸出入手続の整備
- ・ 物流効率化を支える人材の育成

4 アジア域内の物流改善の取組みへの支援

5 国際物流に係る環境問題等への対応

推進体制

- ・ 港湾・空港と道路・鉄道などが一体的に対応を図るため本省に設置した**国際物流施策推進本部**による進捗状況の点検・評価
- ・ 各地域毎に**国際物流戦略チーム**を設置